連結納税の達人（平成25年度版 以降）

fromTACTiCS財務１９ 運用ガイド

この度は、「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」は、全国税理士データ通信協同組合連合会の「TACTiCS財務」の会計データを「連結納税の達人［個社処理用］」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」のインストール手順や操作手順について説明しています。

目次

1.対応製品 3

2.動作環境 4

3.インストール方法 5

パターン①「達人Cube」からアップデートする場合 5
パターン②「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合 9

4.運用方法 11

パターン①
「TACTiCS財務」と「連結納税の達人［個社処理用］」が同一コンピュータにインストールされている場合 11
パターン②
「TACTiCS財務」と「連結納税の達人［個社処理用］」が別のコンピュータにインストールされている場合 12

5.操作方法 13

パターン①
「TACTiCS財務」と「連結納税の達人［個社処理用］」が同一コンピュータにインストールされている場合 13
パターン②
「TACTiCS財務」と「連結納税の達人［個社処理用］」が別のコンピュータにインストールされている場合 20

6.連動対象項目 29

「TACTiCS財務」から連動するデータ（連動元） 29
「連結納税の達人［個社処理用］」に連動するデータ（連動先） 30
貸借対照表 31
損益計算書 32
製造原価報告書 33
株主資本等変動計算書 34
個別注記表 35

7.アンインストール方法 36

8.著作権・免責等に関する注意事項 37

1.対応製品

「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」に対応するNTTデータの対応製品及び全国税理士データ通信協同組合連合会の対応製品は以下のとおりです。

会社名	対応製品
株式会社NTTデータ	連結納税の達人（平成30年度版）［個社処理用］ Professional Edition
全国税理士データ通信協同組合連合会	TACTiCS財務１９

2.動作環境

「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」に必要な動作環境は「１.対応製品」（P.3）に記載の全国税理士データ通信協同組合連合会の［対応製品］と同様です。

注意

- 「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」のインストールやプログラムの起動を行うには、「１.対応製品」（P.3）に記載の全国税理士データ通信協同組合連合会の［対応製品］がインストールされている必要があります。
- 「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」の起動中に、「TACTiCS財務」の起動、及びアンインストールを行うことができません。

3.インストール方法

「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。

> **注意**
>
> インストール作業中に［ユーザーアカウント制御］画面が表示されることがあります。その場合は［はい］ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

パターン①
「達人Cube」からアップデートする場合

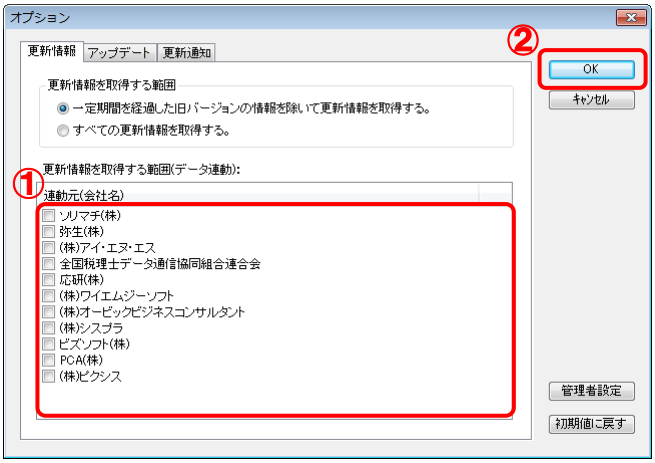
1. 「達人Cube」にログインし、［アップデート］をクリックします。

［アップデート］画面が表示されます。

2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。

［オプション］画面が表示されます。

3. [更新情報]タブ－[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。

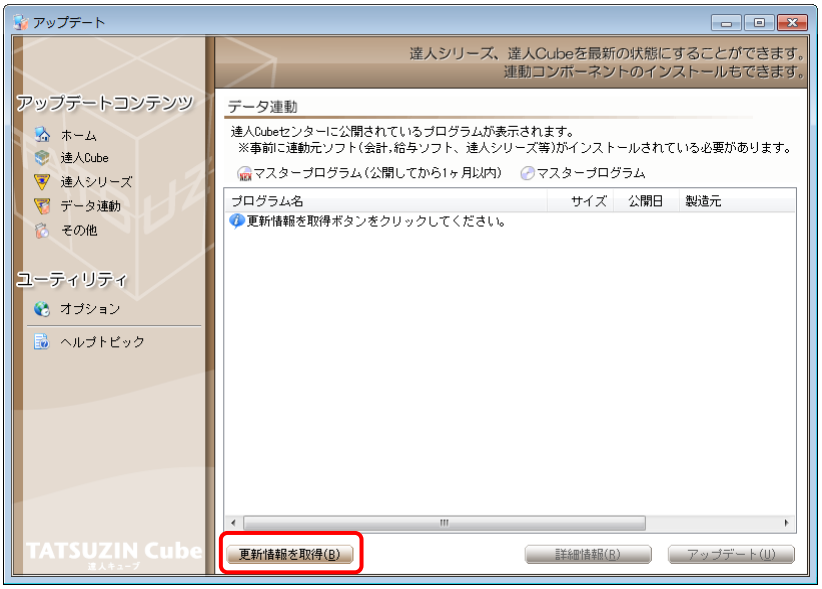


［アップデート］画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。

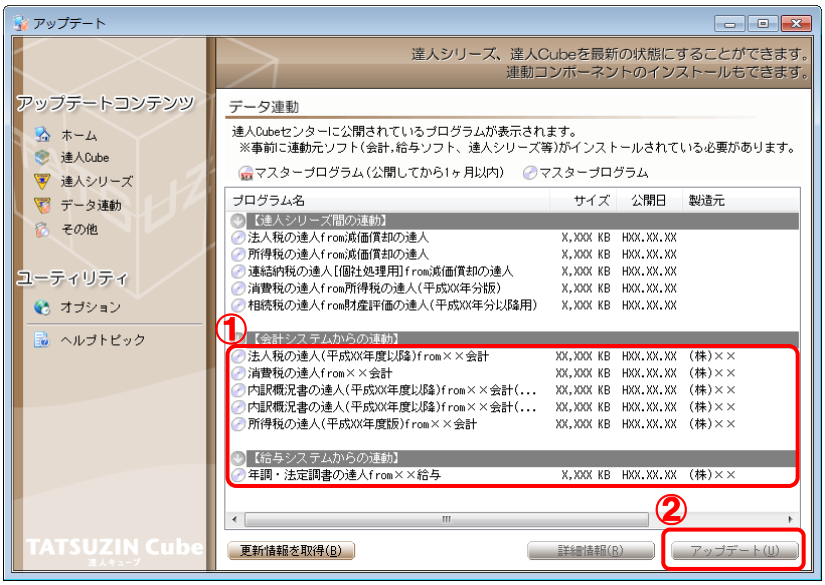
［データ連動］画面が表示されます。

5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. **該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。**



［セットアップウィザード］画面が表示されます。

7. **[次へ]ボタンをクリックします。**

［インストール先の指定］画面が表示されます。

※ インストール先を変更する場合は［参照］ボタンをクリックします。

8. **インストール先のフォルダを指定し、[次へ]ボタンをクリックします。**

［インストール準備完了］画面が表示されます。

9. **[インストール]ボタンをクリックします。**

インストールが開始されます。

10. **[セットアップウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。**

以上で、「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」のインストールは完了です。

パターン②
「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合

1. **「達人」オフィシャルサイトの連動会計・給与ソフトの連動コンポーネントダウンロードページ(http://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html)を開きます。**

2. **該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。**

該当の連動会計・給与ソフトメーカー覧画面が表示されます。

3. **該当の連動会計・給与ソフトメーカの[ダウンロード]をクリックします。**

該当の連動会計・給与ソフトメーカの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。

4. **該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。**

画面の一番下に通知バーが表示されます。

5. **[保存]ボタンの右端にある[▼]ボタンをクリックし、表示されるメニュー[名前を付けて保存]をクリックします。**

［名前を付けて保存］画面が表示されます。

6. **保存する場所を指定し、[保存]ボタンをクリックします。**

保存する場所に指定した場所に、ファイルがダウンロードされます。

7. **手順6でダウンロードしたファイルをダブルクリックします。**

［セットアップウィザード］画面が表示されます。

8. **[次へ]ボタンをクリックします。**

［インストール先の指定］画面が表示されます。

※ インストール先を変更する場合は［参照］ボタンをクリックします。

9. **インストール先のフォルダを指定し、[次へ]ボタンをクリックします。**

［インストール準備完了］画面が表示されます。

10. **[インストール]ボタンをクリックします。**

インストールが開始されます。

11. **[セットアップウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。**

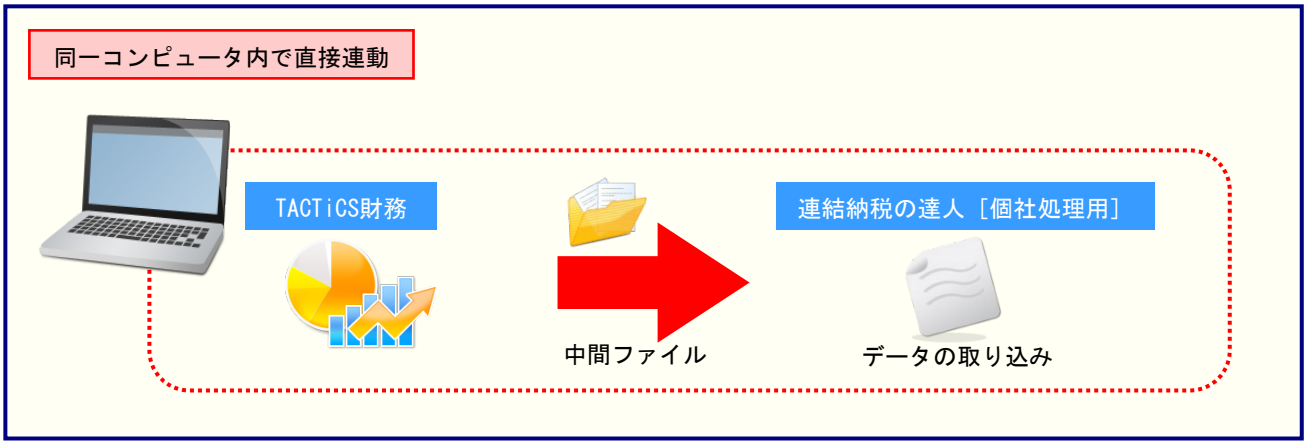
以上で、「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」のインストールは完了です。

4.運用方法

「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」は、「TACTiCS財務」のデータから中間ファイルを作成します。
データ取り込みの操作方法は、「TACTiCS財務」と「連結納税の達人［個社処理用］」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

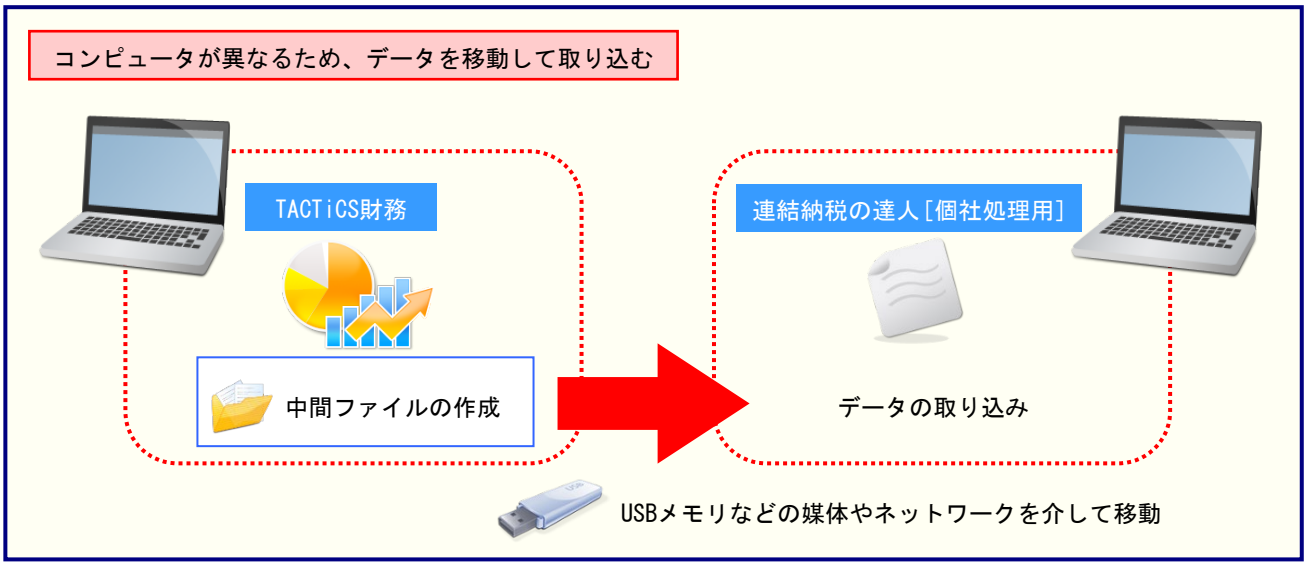
パターン①
「TACTiCS財務」と「連結納税の達人[個社処理用]」が同一コンピュータにインストールされている場合

「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」で作成された中間ファイルを直接「連結納税の達人［個社処理用］」に取り込みます。



パターン②
「TACTiCS財務」と「連結納税の達人[個社処理用]」が別のコンピュータにインストールされている場合

「TACTiCS財務」がインストールされているコンピュータで中間ファイルを作成し、「連結納税の達人[個社処理用]」がインストールされているコンピュータで取り込みます。

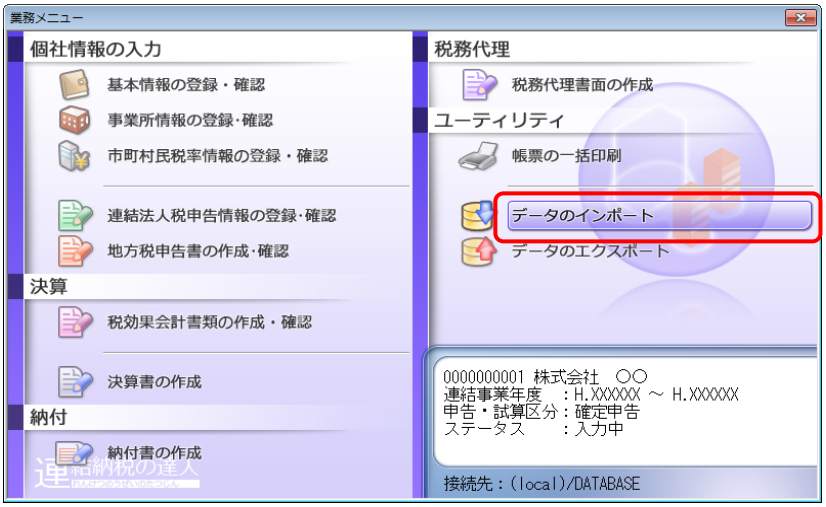


5.操作方法

「連結納税の達人(平成25年度版 以降) fromTACTiCS財務１９」を使って、以下の手順で連動します。
事前に「６.連動対象項目」(P.29) を必ずお読みください。
操作手順は、「TACTiCS財務」と「連結納税の達人［個社処理用］」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

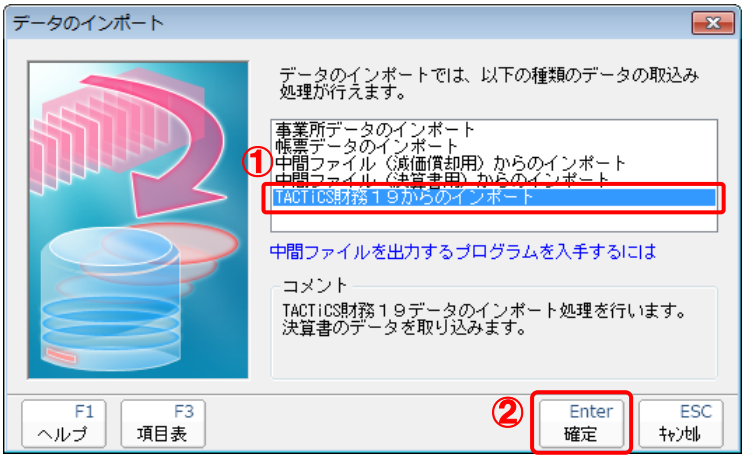
パターン①
「TACTiCS財務」と「連結納税の達人[個社処理用]」が同一コンピュータにインストールされている場合

1. **「連結納税の達人[個社処理用]」を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。**



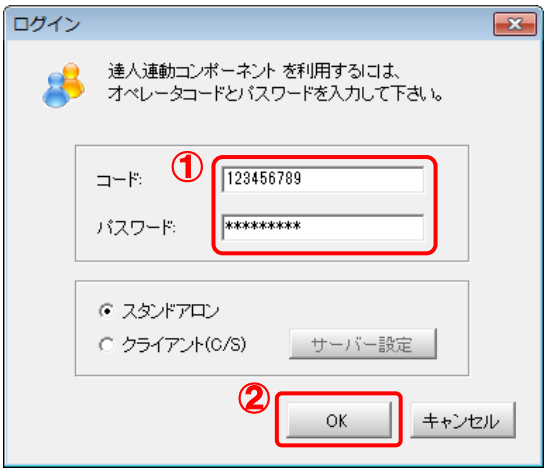
［データのインポート］画面が表示されます。

2. **[TACTiCS財務１９からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。**



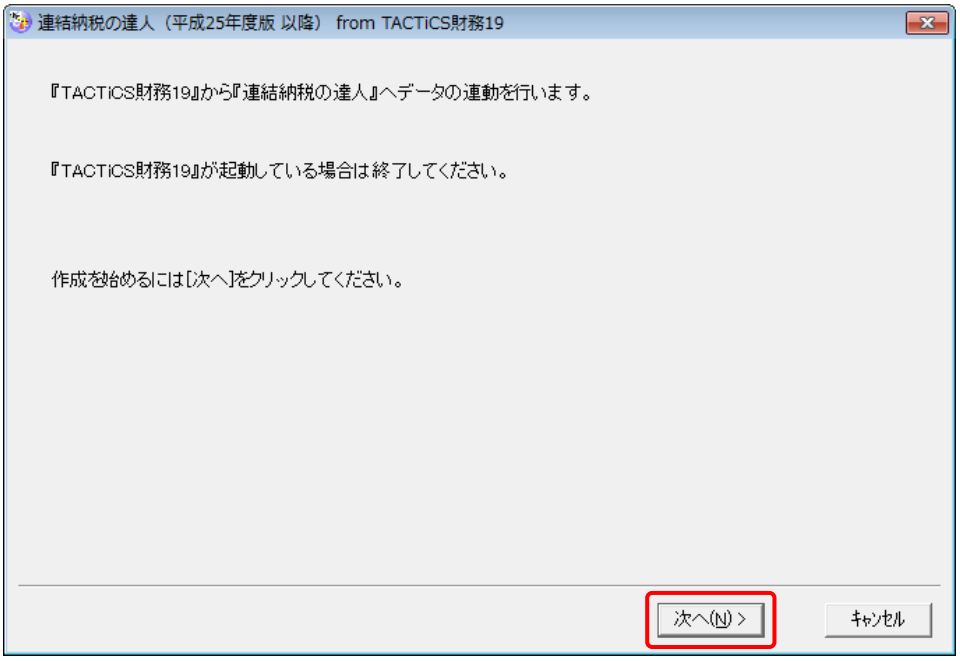
［ログイン］画面が表示されます。

3. **「TACTiCS財務」で登録したオペレータコードとパスワードを入力し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。**



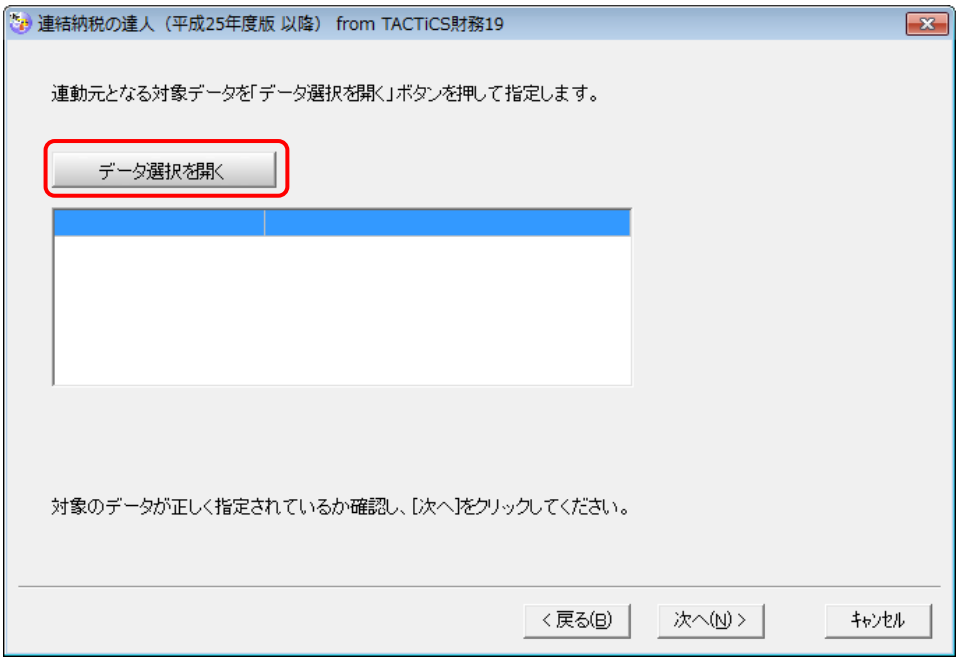
［連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９］画面が表示されます。

4. [次へ]ボタンをクリックします。



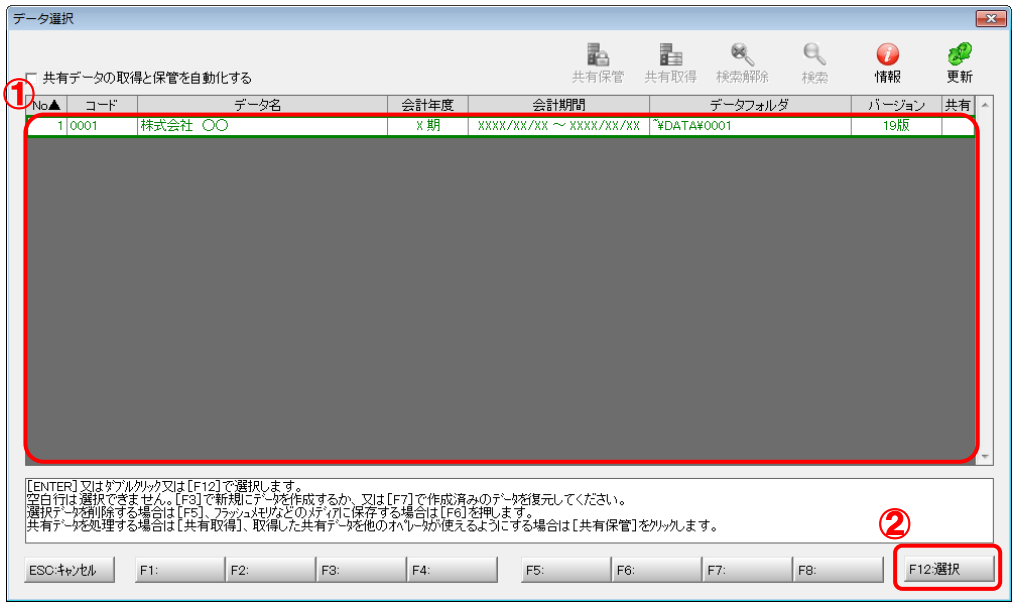
対象データの指定画面が表示されます。

5. [データ選択を開く]ボタンをクリックします。



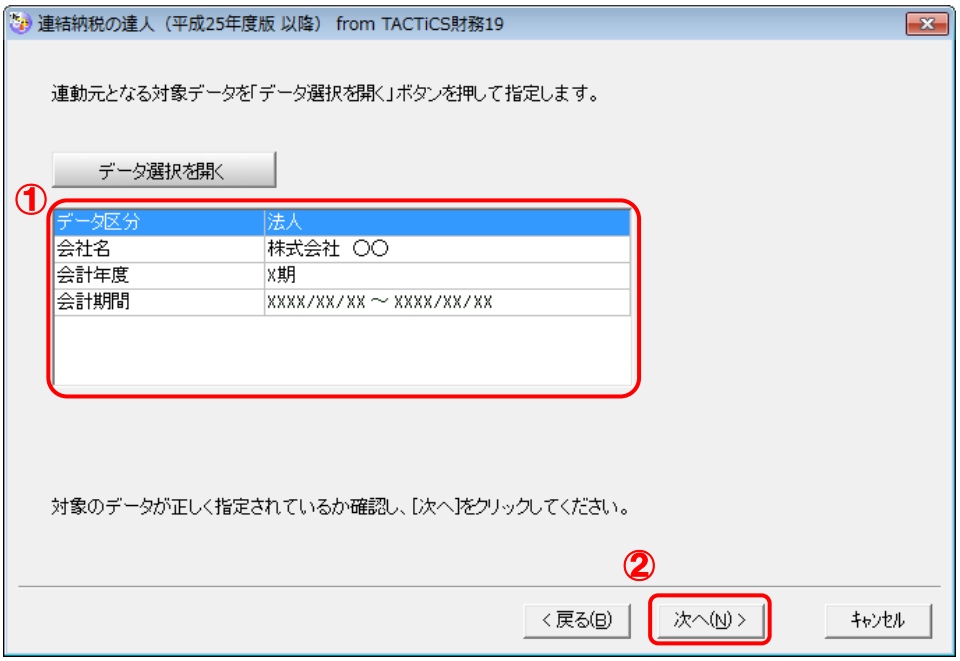
［データ選択］画面が表示されます。

6. 「連結納税の達人[個社処理用]」に取り込む「TACTiCS財務」のデータをクリックして選択し(①)、[F12:選択]ボタンをクリックします(②)。



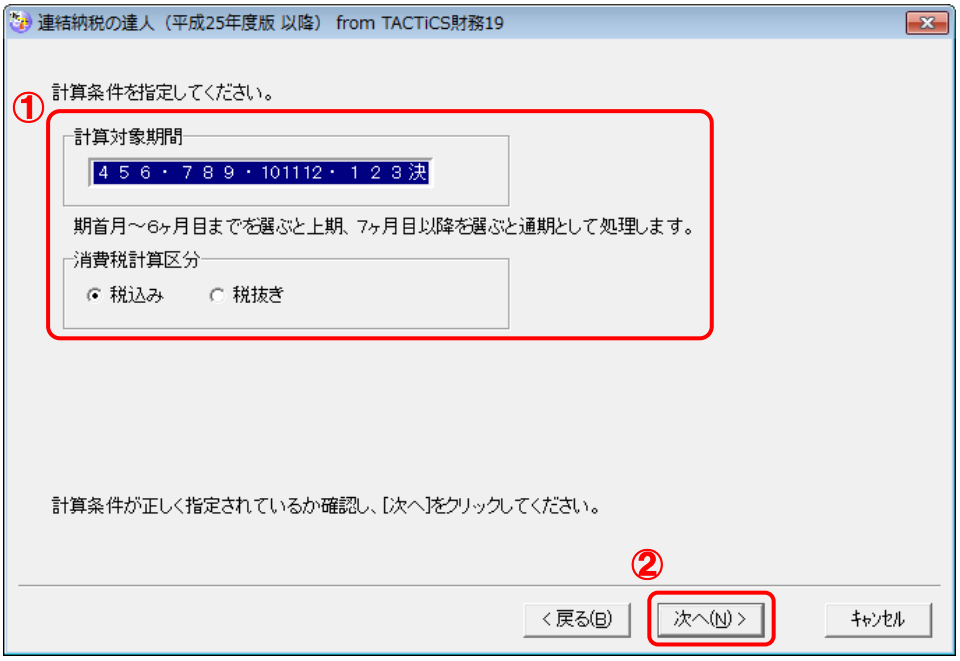
対象データの指定画面に戻ります。

7. 対象データを確認し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



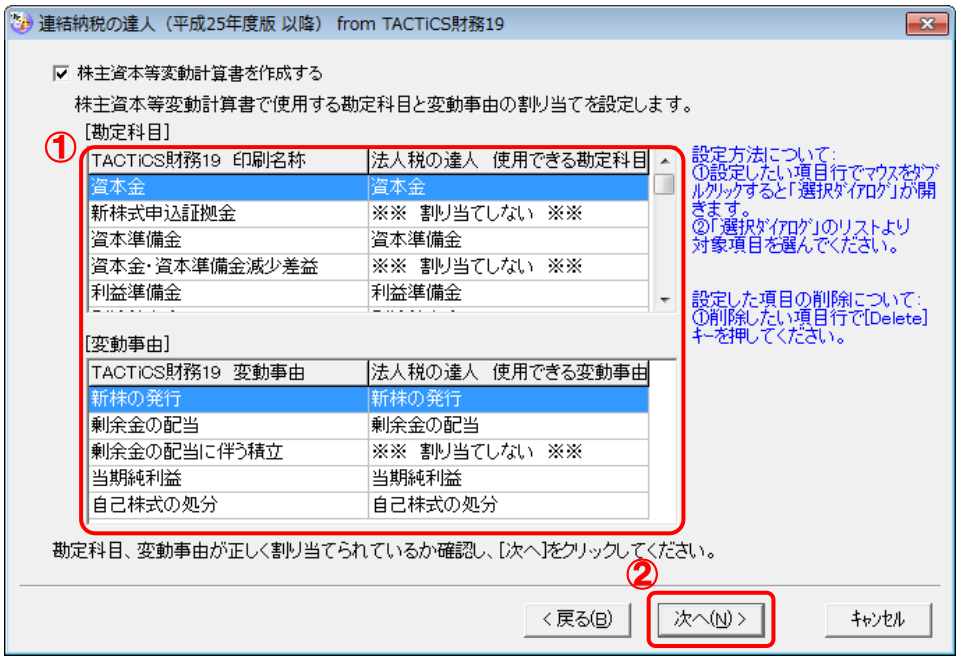
計算条件の指定画面が表示されます。

8. 計算条件を指定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



株主資本等変動計算書情報の設定画面が表示されます。

9. 株主資本等変動計算書の情報を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

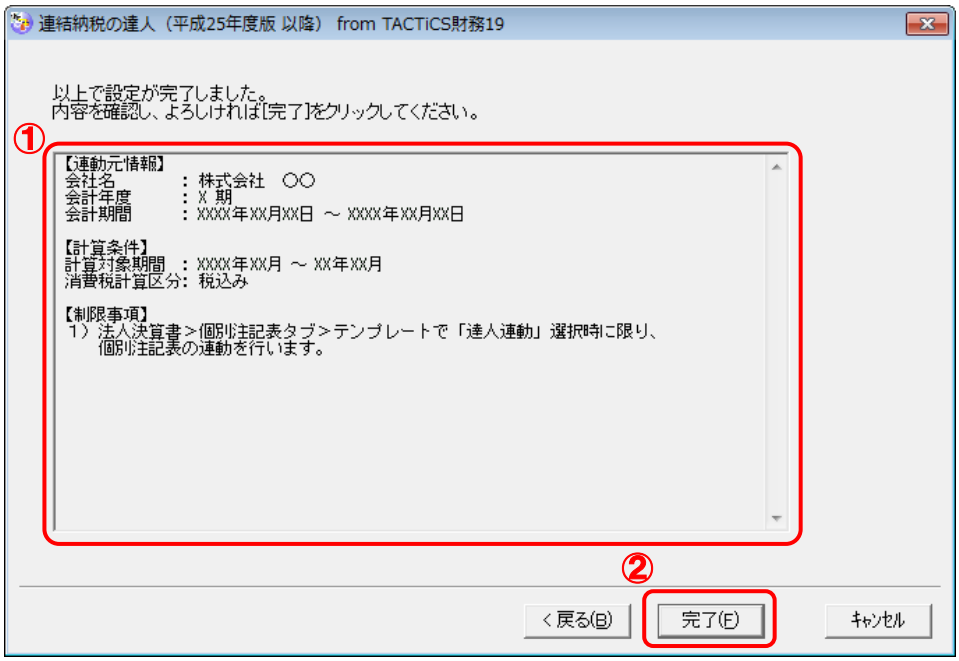


確認画面が表示されます。

※ 全ての勘定科目と変動事由の割り当てが完了していないと先に進めません。

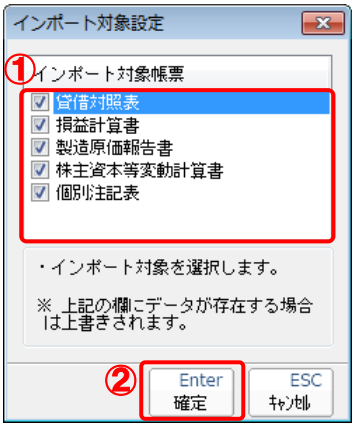
※ 達人側に受け渡しを行わない項目は、項目行をダブルクリックして表示される［使用できる勘定科目／変動事由］画面で、最下行の［※※ 割り当てしない ※※］をクリックして選択します。

10. 内容を確認し(①)、[完了]ボタンをクリックします(②)。



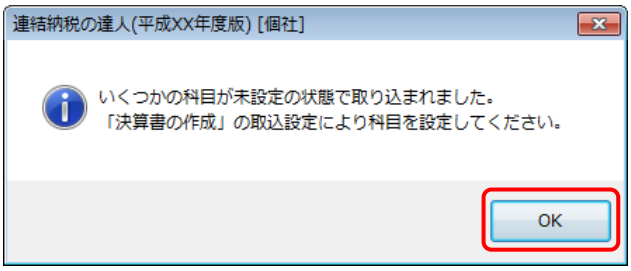
［インポート対象設定］画面が表示されます。

11. [インポート対象帳票]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



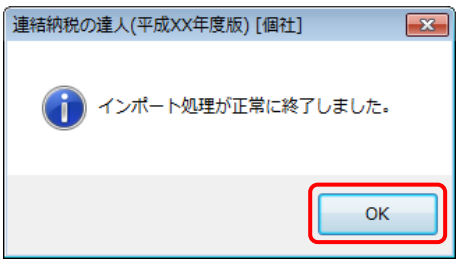
取込設定についてのメッセージが表示されます。

12. [OK]ボタンをクリックします。



終了画面が表示されます。

13. [OK]ボタンをクリックします。



［業務メニュー］画面に戻ります。データの作成（中間ファイルの作成）が終了すると同時に、「連結納税の達人［個社処理用］」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。

注意

連動後には、「連結納税の達人［個社処理用］」側で取込設定を行う必要があります。詳細な手順については『連結納税の達人［個社処理用］　運用ガイド』－「付録」－「決算書を作成する」－「科目の取り込み設定を行う」をご確認ください。

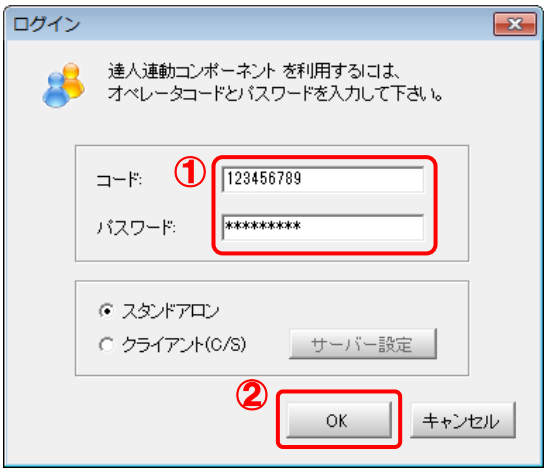
パターン②
「TACTiCS財務」と「連結納税の達人[個社処理用]」が別のコンピュータにインストールされている場合

1. **Windowsのスタートメニュー[すべてのプログラム]ー[達人シリーズ]ー[連動コンポーネント]ー[連結納税の達人(平成25年度版 以降)fromTACTiCS財務19]をクリックします。**

［ログイン］画面が表示されます。

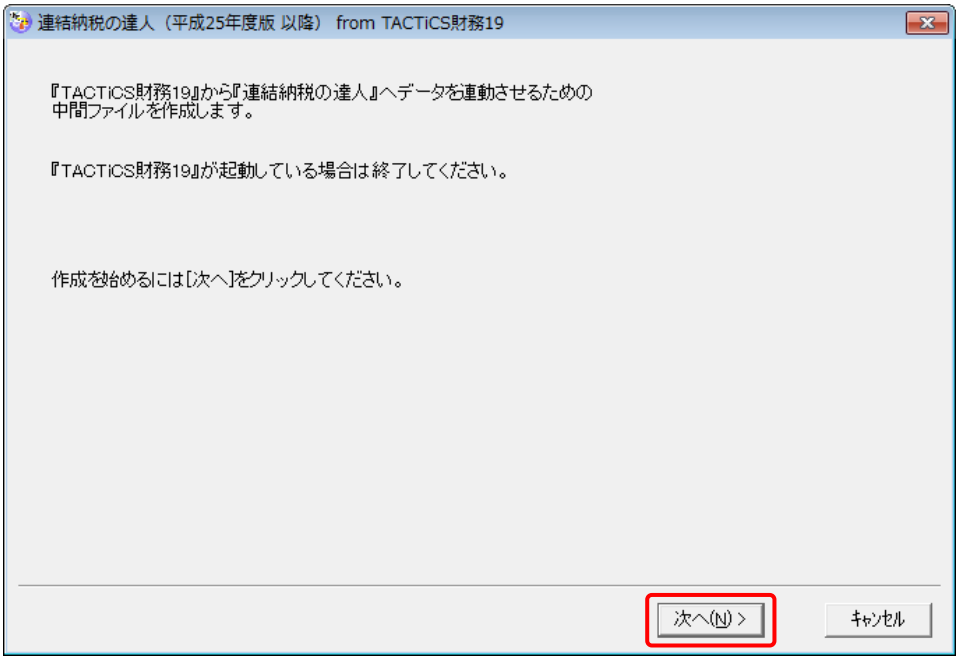
※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートメニュー［すべてのアプリ］ー［達人シリーズ］ー［連動コンポーネント］ー［連結納税の達人（平成 25 年度版 以降）fromTACTiCS財務19］をクリックします。
Windows 8.1の場合は、［アプリ］画面に表示されている［連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務19］をクリックします。

2. **「TACTiCS財務」で登録したオペレータコードとパスワードを入力し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。**



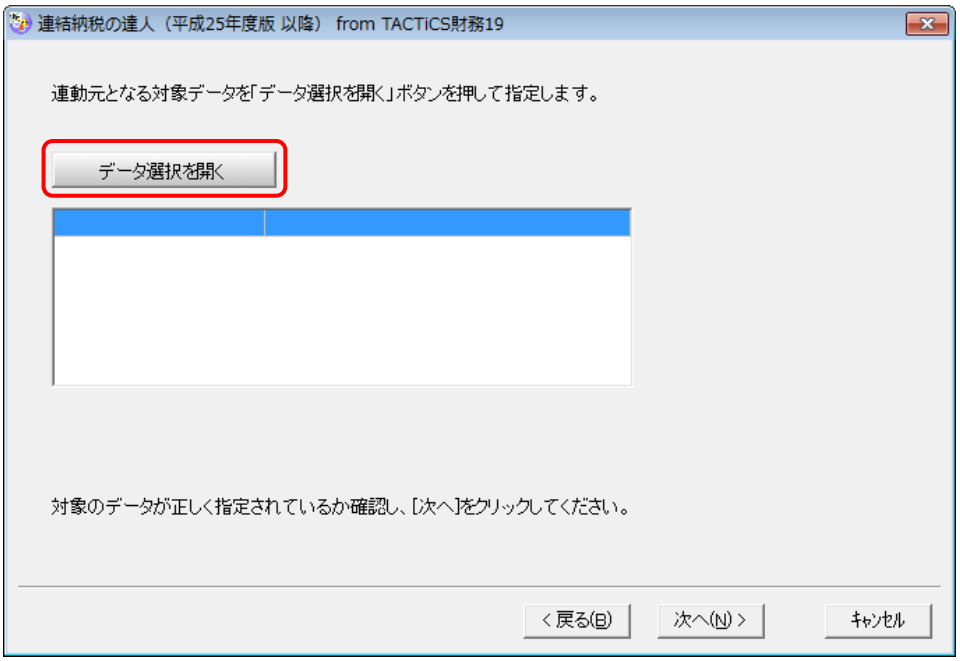
［連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務19］画面が表示されます。

3. [次へ]ボタンをクリックします。



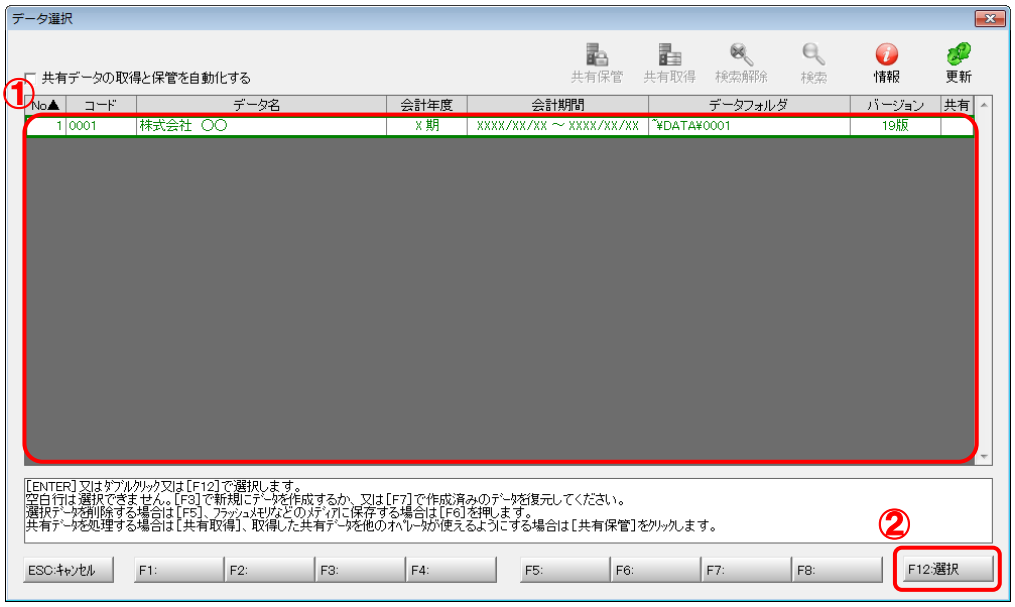
対象データの指定画面が表示されます。

4. [データ選択を開く]ボタンをクリックします。



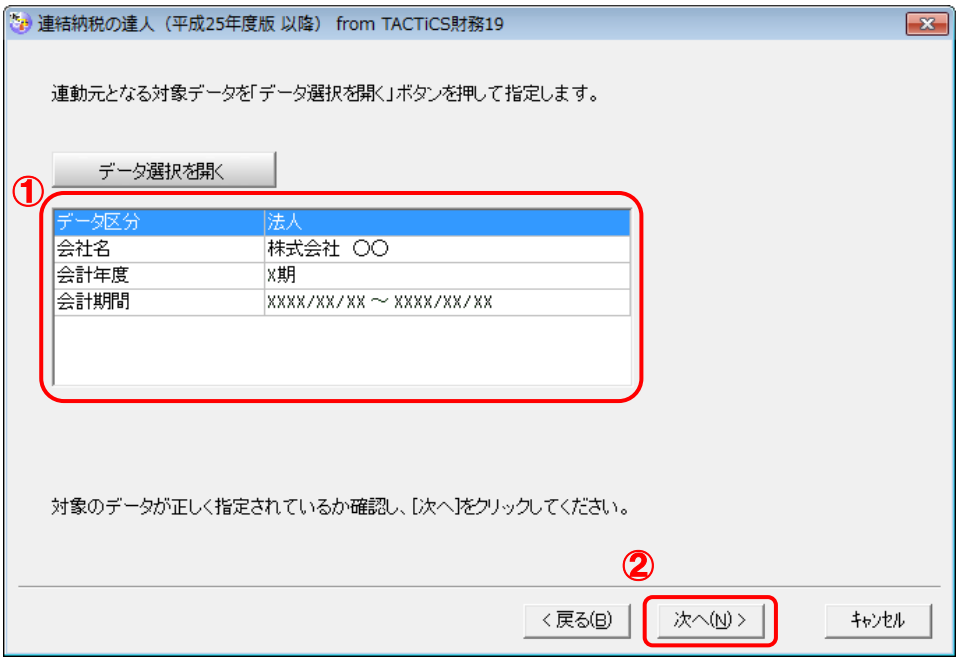
［データ選択］画面が表示されます。

5. 「連結納税の達人[個社処理用]」に取り込む「TACTiCS財務」のデータをクリックして選択し(①)、[F12:選択]ボタンをクリックします(②)。



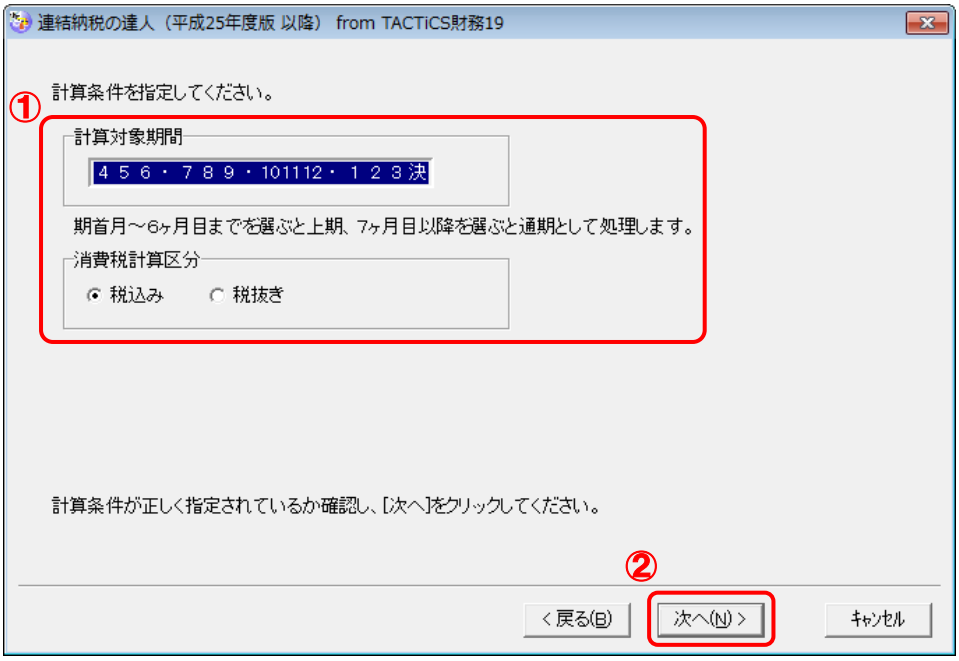
対象データの指定画面に戻ります。

6. 対象データを確認し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



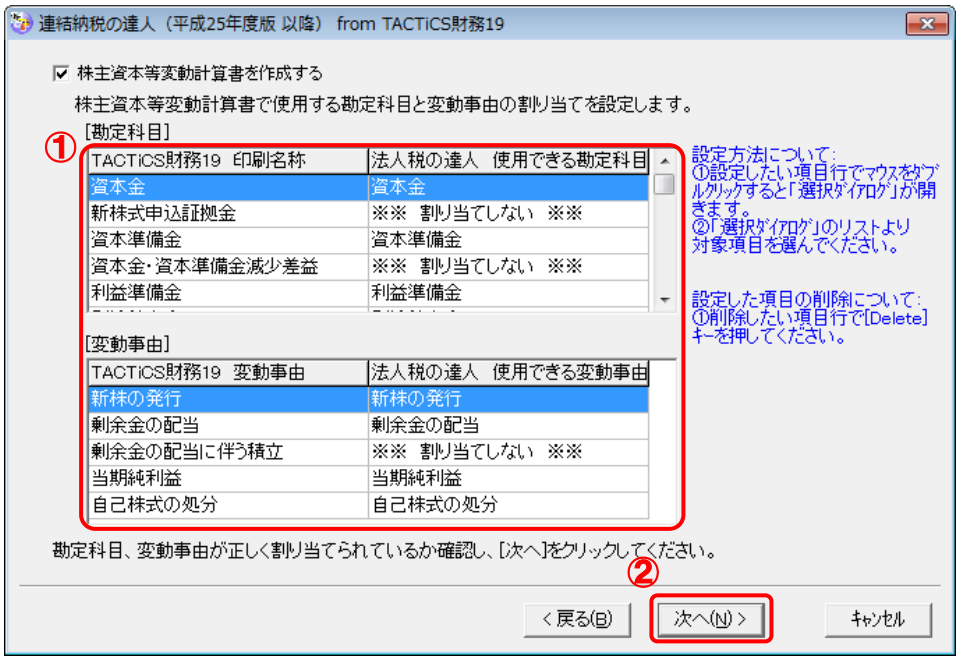
計算条件の指定画面が表示されます。

7. 計算条件を指定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



株主資本等変動計算書情報の設定画面が表示されます。

8. 株主資本等変動計算書の情報を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

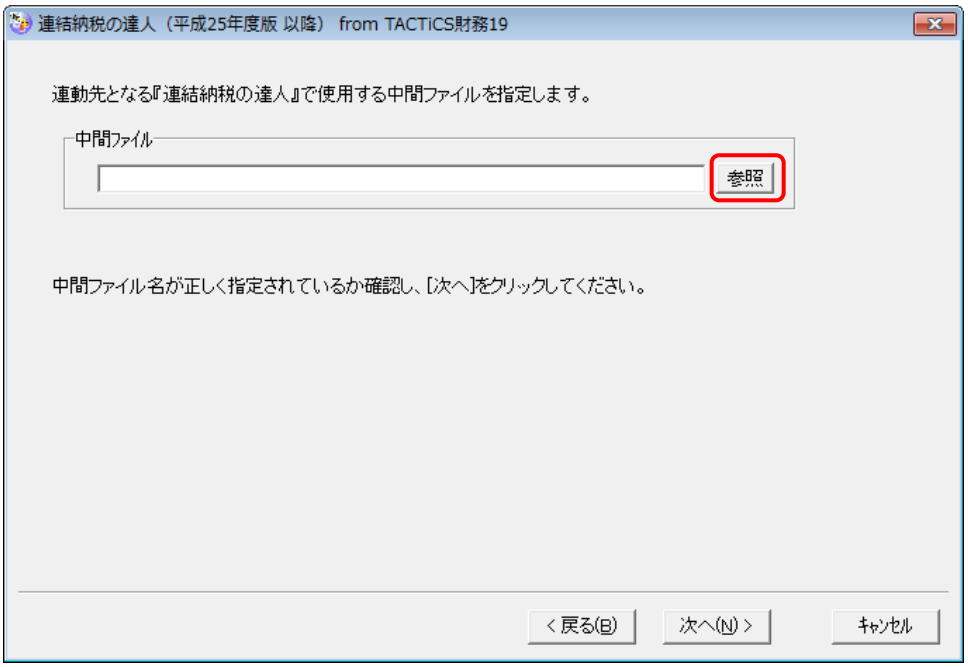


中間ファイルの指定画面が表示されます。

※ 全ての勘定科目と変動事由の割り当てが完了していないと先に進めません。

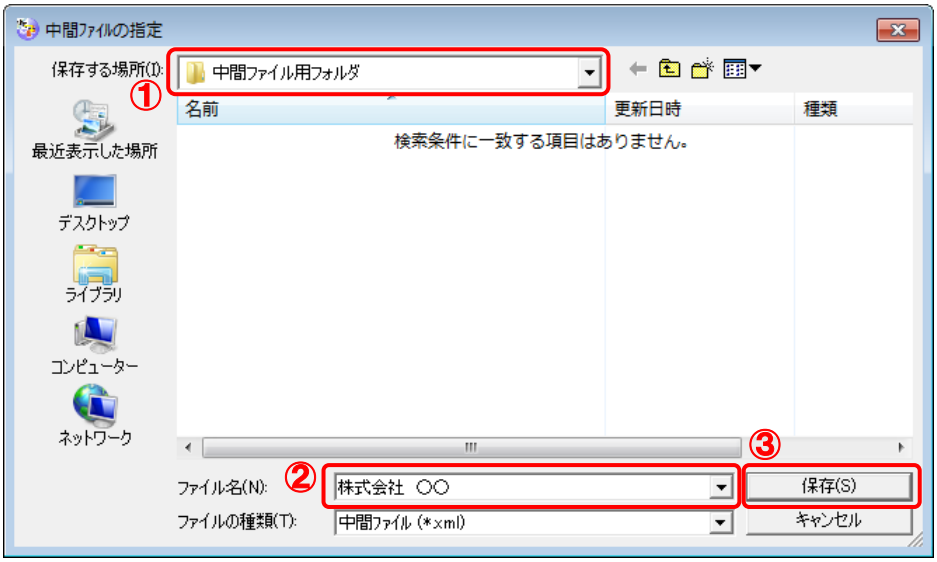
※ 達人側に受け渡しを行わない項目は、項目行をダブルクリックして表示される［使用できる勘定科目／変動事由］画面で、最下行の［※※ 割り当てしない ※※］をクリックして選択します。

9. [参照]ボタンをクリックします。



[中間ファイルの指定] 画面が表示されます。

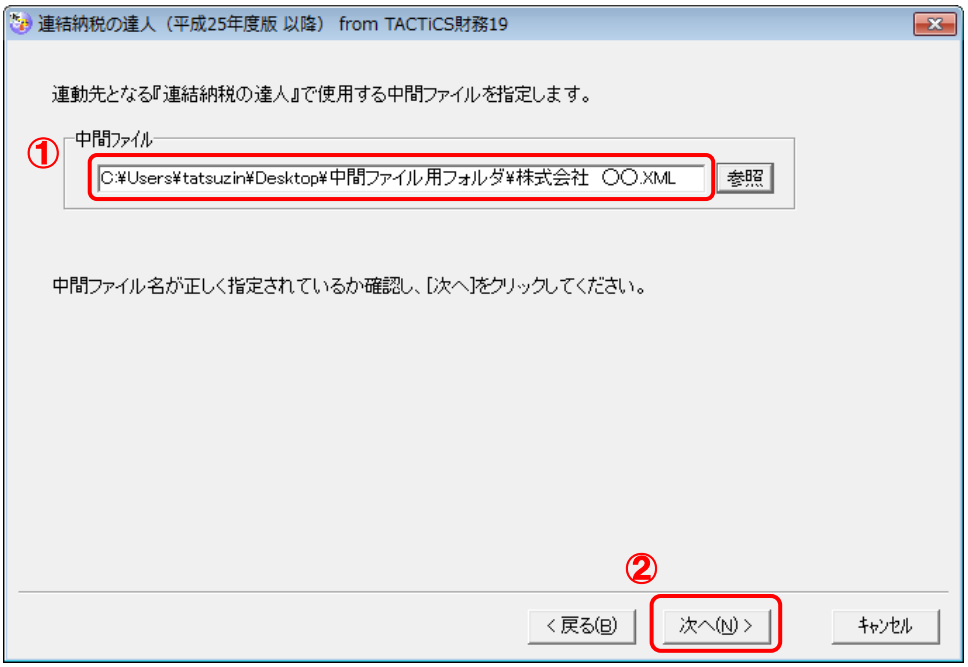
10. [保存する場所](①)と[ファイル名]を指定し(②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。



中間ファイルの指定画面に戻ります。

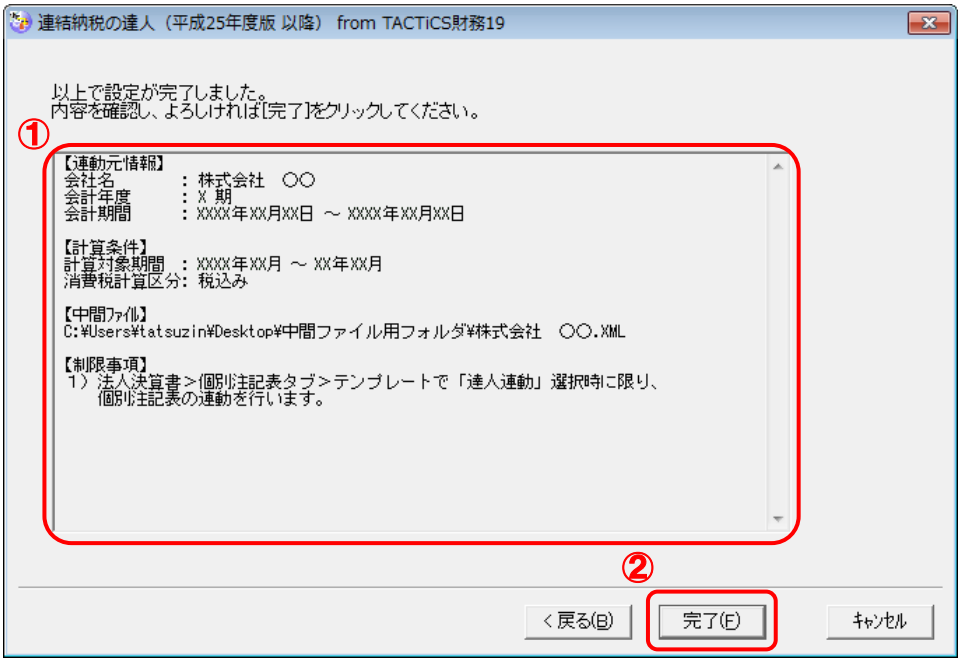
※ 出力先のファイル拡張子にはxmlを指定してください。

11. [中間ファイル]を確認し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



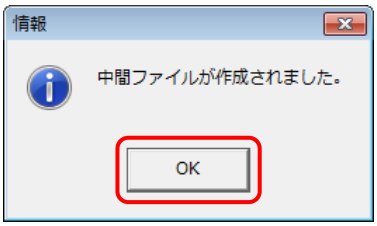
確認画面が表示されます。

12. 内容を確認し(①)、[完了]ボタンをクリックします(②)。



終了画面が表示されます。

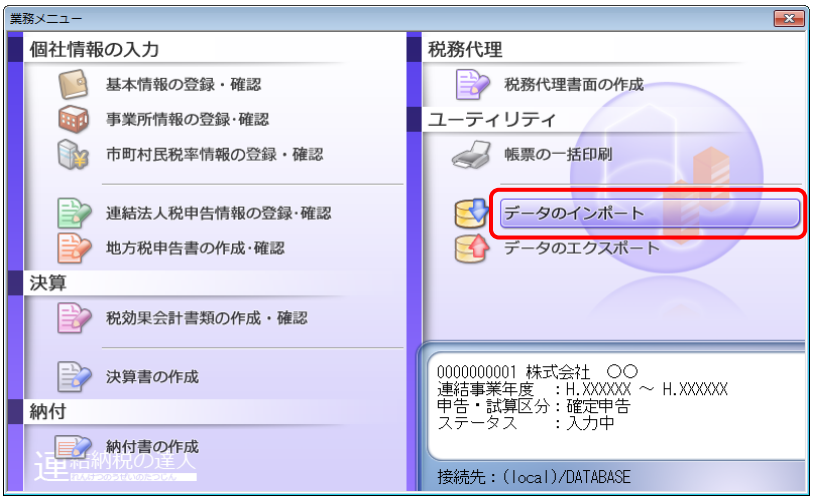
13. [OK]ボタンをクリックします。



手順10で指定した［保存する場所］に、中間ファイルが作成されます。

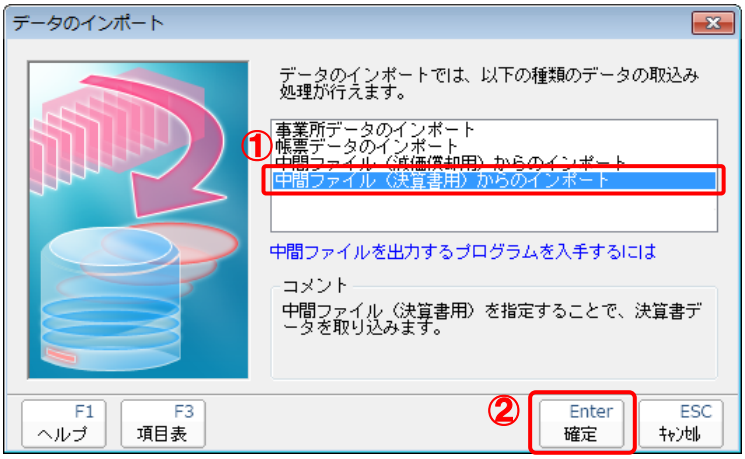
14. 作成された中間ファイルを、USBメモリなどの媒体やネットワークを介して「連結納税の達人[個社処理用]」がインストールされているコンピュータに移動します。

15. 「連結納税の達人[個社処理用]」を起動して中間ファイルを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



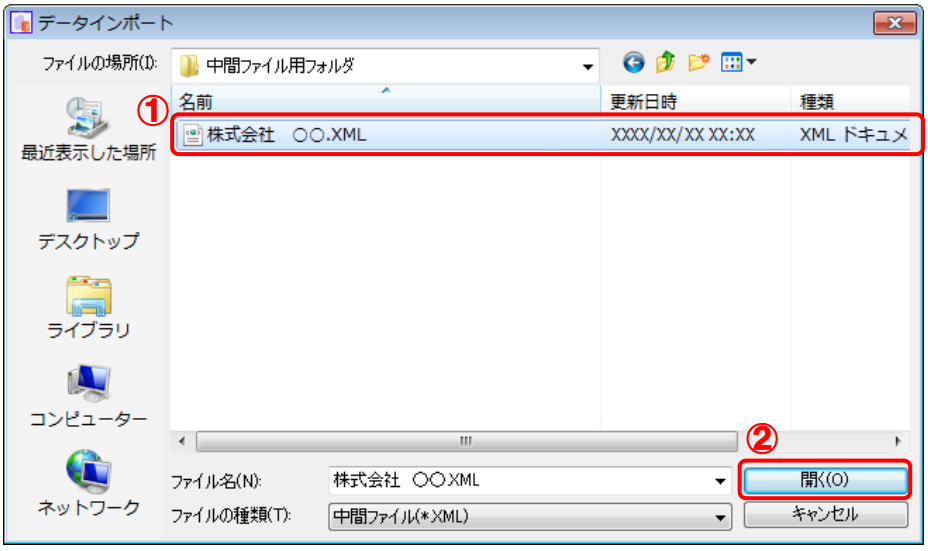
［データのインポート］画面が表示されます。

16. [中間ファイル(決算書用)からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



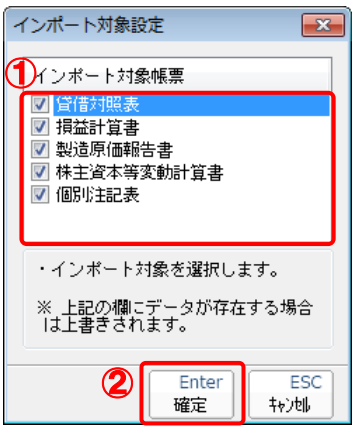
［データインポート］画面が表示されます。

17. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



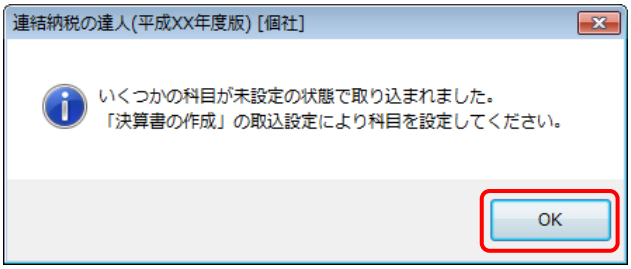
［インポート対象設定］画面が表示されます。

18. [インポート対象帳票]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



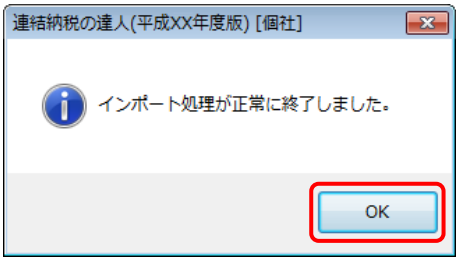
取込設定についてのメッセージが表示されます。

19. [OK]ボタンをクリックします。



終了画面が表示されます。

20. [OK]ボタンをクリックします。



［業務メニュー］画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは完了です。

注意

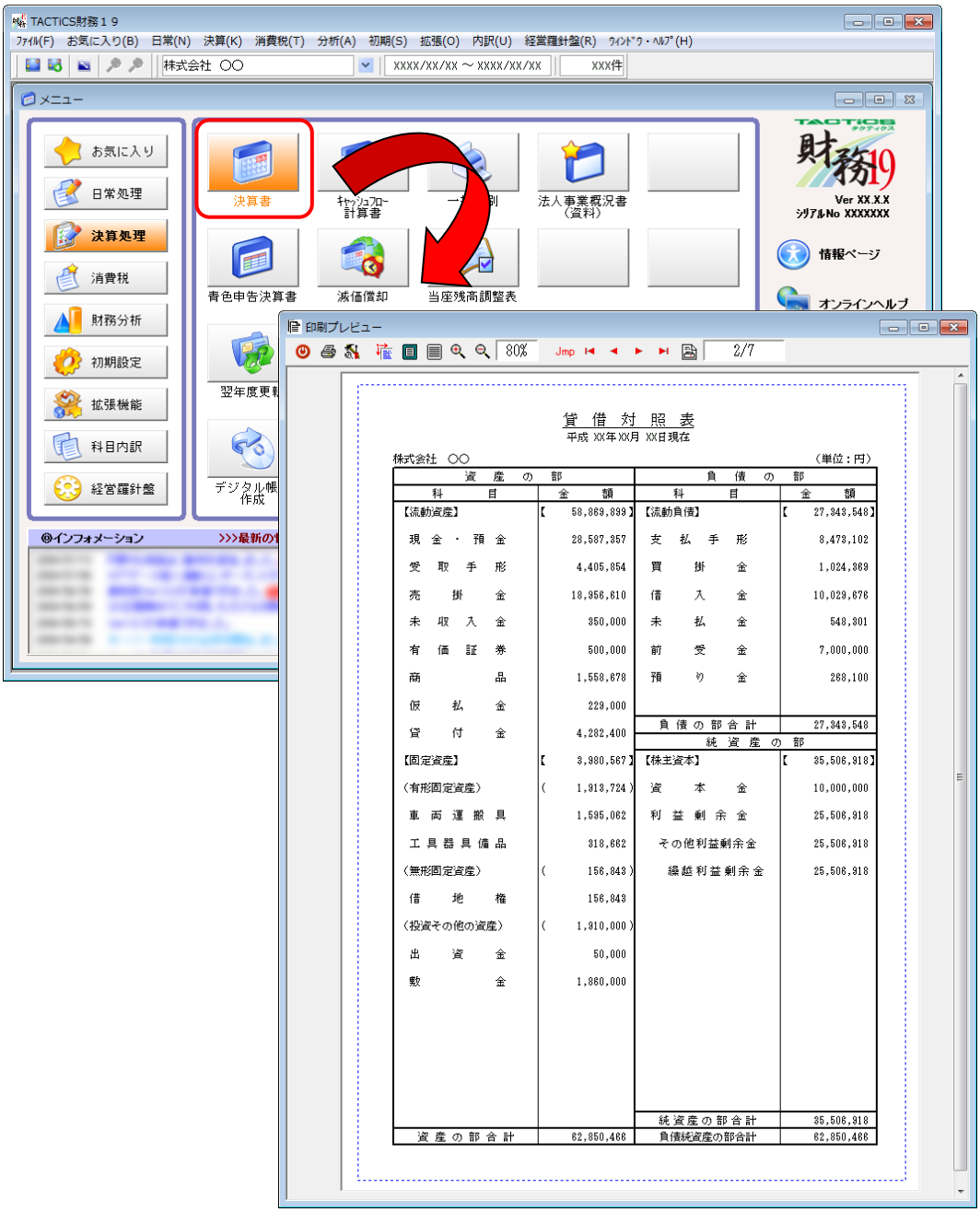
連動後には、「連結納税の達人［個社処理用］」側で取込設定を行う必要があります。詳細な手順については『連結納税の達人［個社処理用］　運用ガイド』－「付録」－「決算書を作成する」－「科目の取り込み設定を行う」をご確認ください。

6.連動対象項目

「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」では、「TACTiCS財務」の決算書よりデータを取り込みます。

「TACTiCS財務」から連動するデータ(連動元)

「TACTiCS財務」からはメニュー［決算処理］－［決算書］のデータが連動されます。



資産の部 科目	金額	負債の部 科目	金額
【流動資産】	【 58,869,899】	【流動負債】	【 27,343,548】
現金・預金	28,587,357	支払手形	8,473,102
受取手形	4,405,854	買掛金	1,024,369
売掛金	18,956,610	借入金	10,029,676
未収入金	350,000	未払金	548,301
有価証券	500,000	前受金	7,000,000
商品	1,558,678	預り金	268,100
仮払金	229,000		
貸付金	4,282,400	負債の部合計	27,343,548
		純資産の部	
【固定資産】	【 3,980,567】	【株主資本】	【 35,506,918】
（有形固定資産）	(1,913,724)	資本金	10,000,000
車両運搬具	1,595,062	利益剰余金	25,506,918
工具器具備品	318,662	その他利益剰余金	25,506,918
（無形固定資産）	(156,843)	繰越利益剰余金	25,506,918
借地権	156,843		
（投資その他の資産）	(1,910,000)		
出資金	50,000		
敷金	1,860,000		
		純資産の部合計	35,506,918
資産の部合計	62,850,466	負債純資産の部合計	62,850,466

「連結納税の達人[個社処理用]」に連動するデータ(連動先)

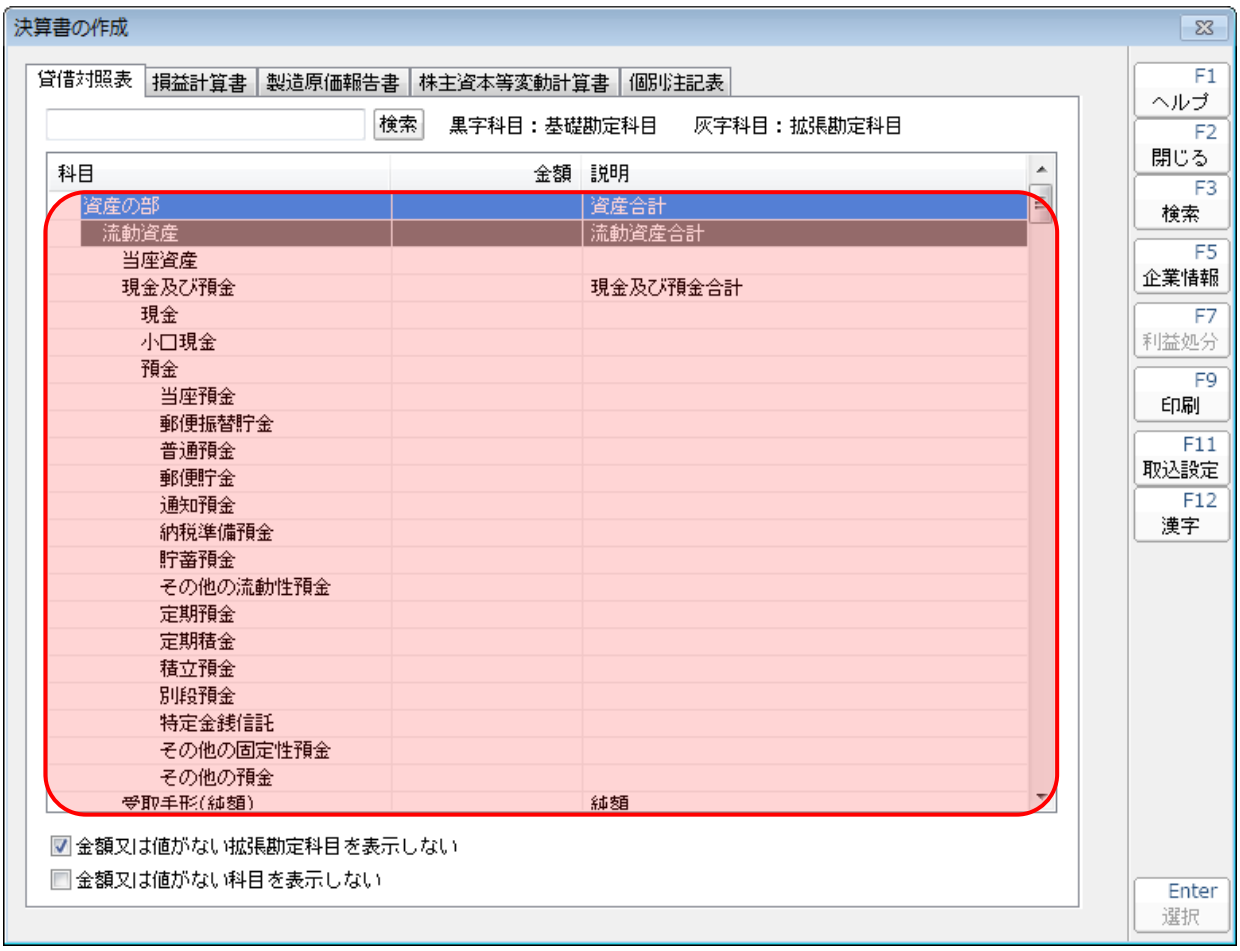
「連結納税の達人［個社処理用]」に連動する帳票は以下のとおりです。次ページ以降の各画面の網掛け部分が連動対象項目です。

決算書
貸借対照表
損益計算書
製造原価報告書
株主資本等変動計算書
個別注記表

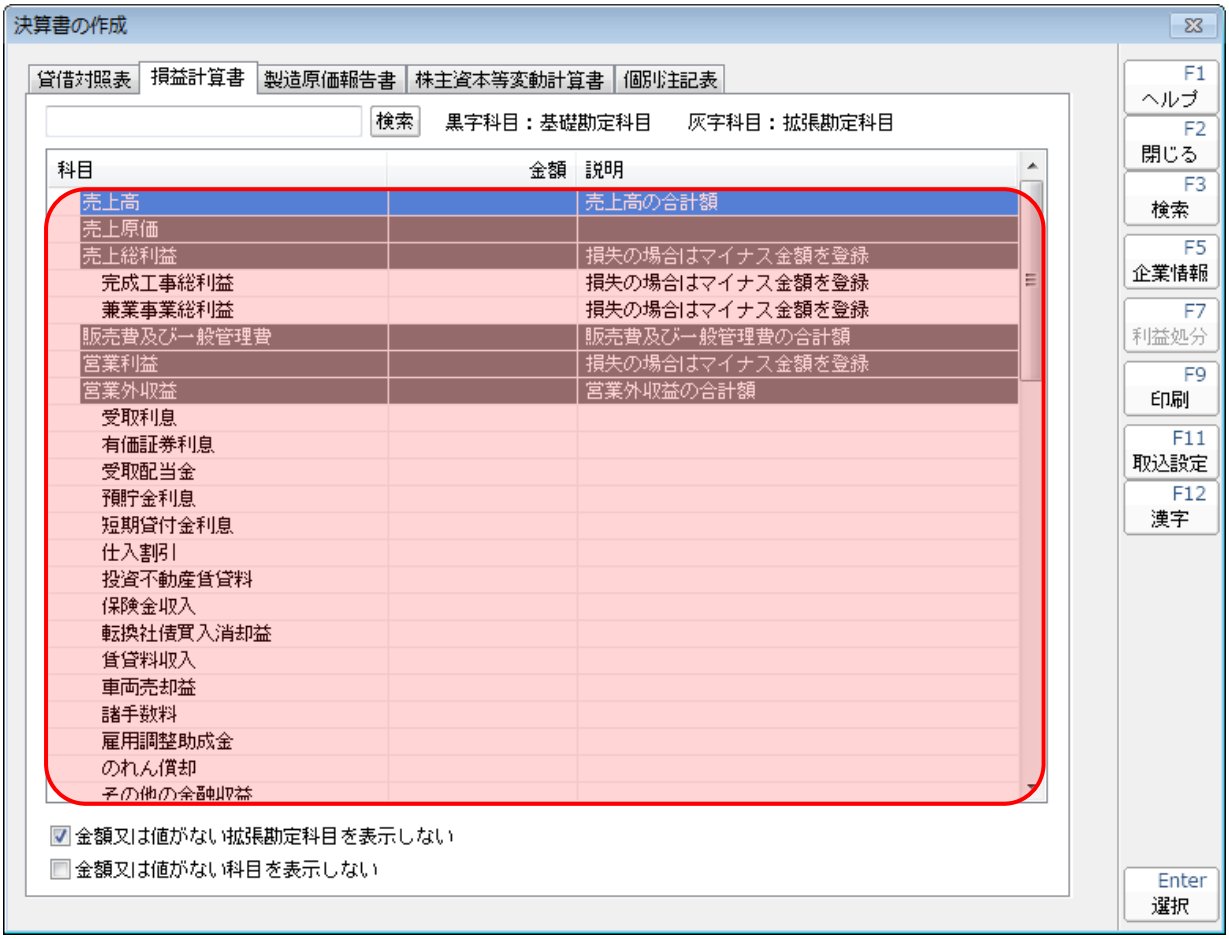
注意

「個別注記表」は、「TACTiCS財務」の［法人決算書］画面ー［個別注記表］タブー［テンプレート］で［達人連動］を選択している場合のみ連動対象となります。

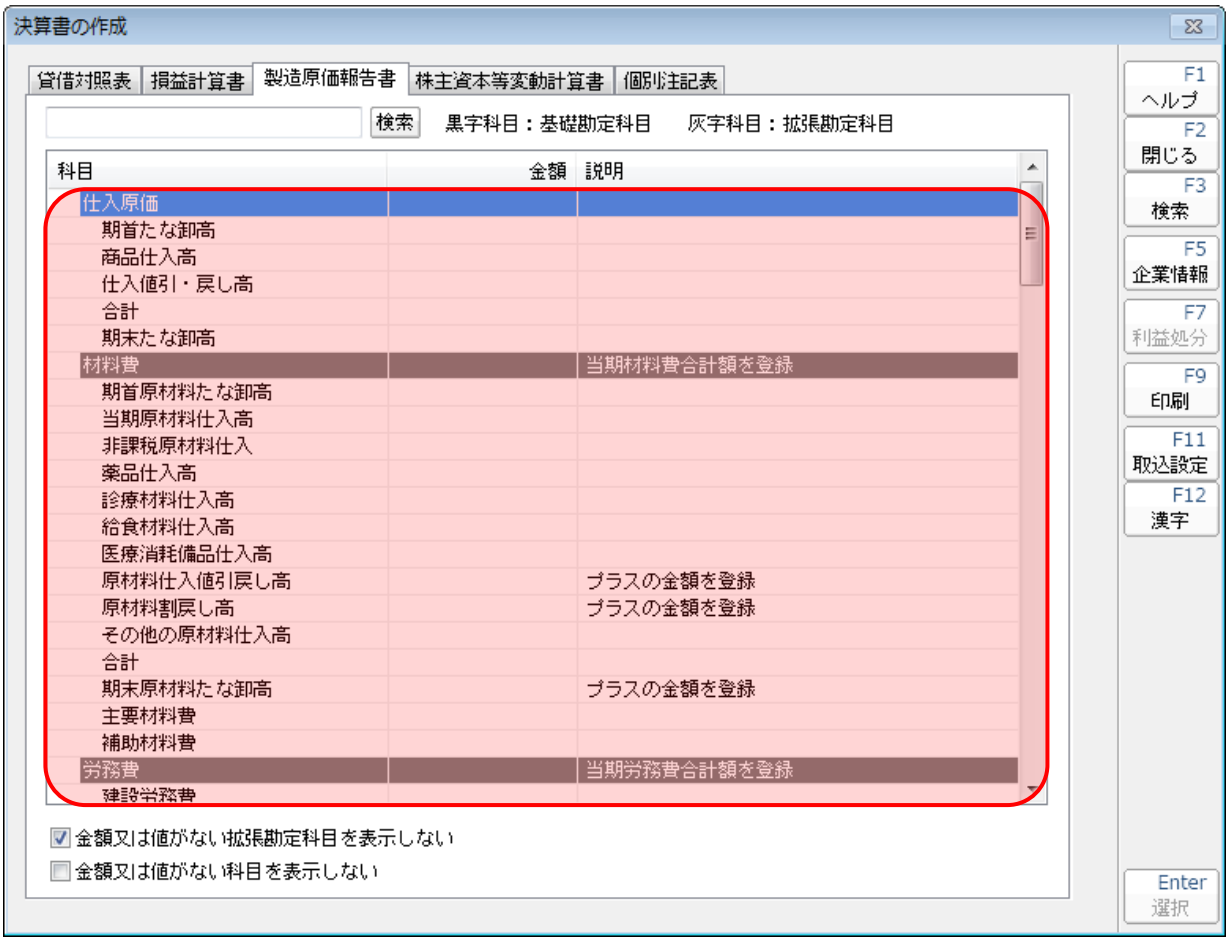
貸借対照表


決算書の作成
貸借対照表
損益計算書
製造原価報告書
株主資本等変動計算書
個別注記表
検索
黒字科目：基礎勘定科目
灰字科目：拡張勘定科目
科目
金額
説明
資産の部
資産合計
流動資産
流動資産合計
当座資産
現金及び預金
現金及び預金合計
現金
小口現金
預金
当座預金
郵便振替貯金
普通預金
郵便貯金
通知預金
納税準備預金
貯蓄預金
その他の流動性預金
定期預金
定期積金
積立預金
別段預金
特定金銭信託
その他の固定性預金
その他の預金
受取手形(純額)
純額
金額又は値がない拡張勘定科目を表示しない
金額又は値がない科目を表示しない
F1 ヘルプ
F2 閉じる
F3 検索
F5 企業情報
F7 利益処分
F9 印刷
F11 取込設定
F12 漢字
Enter 選択

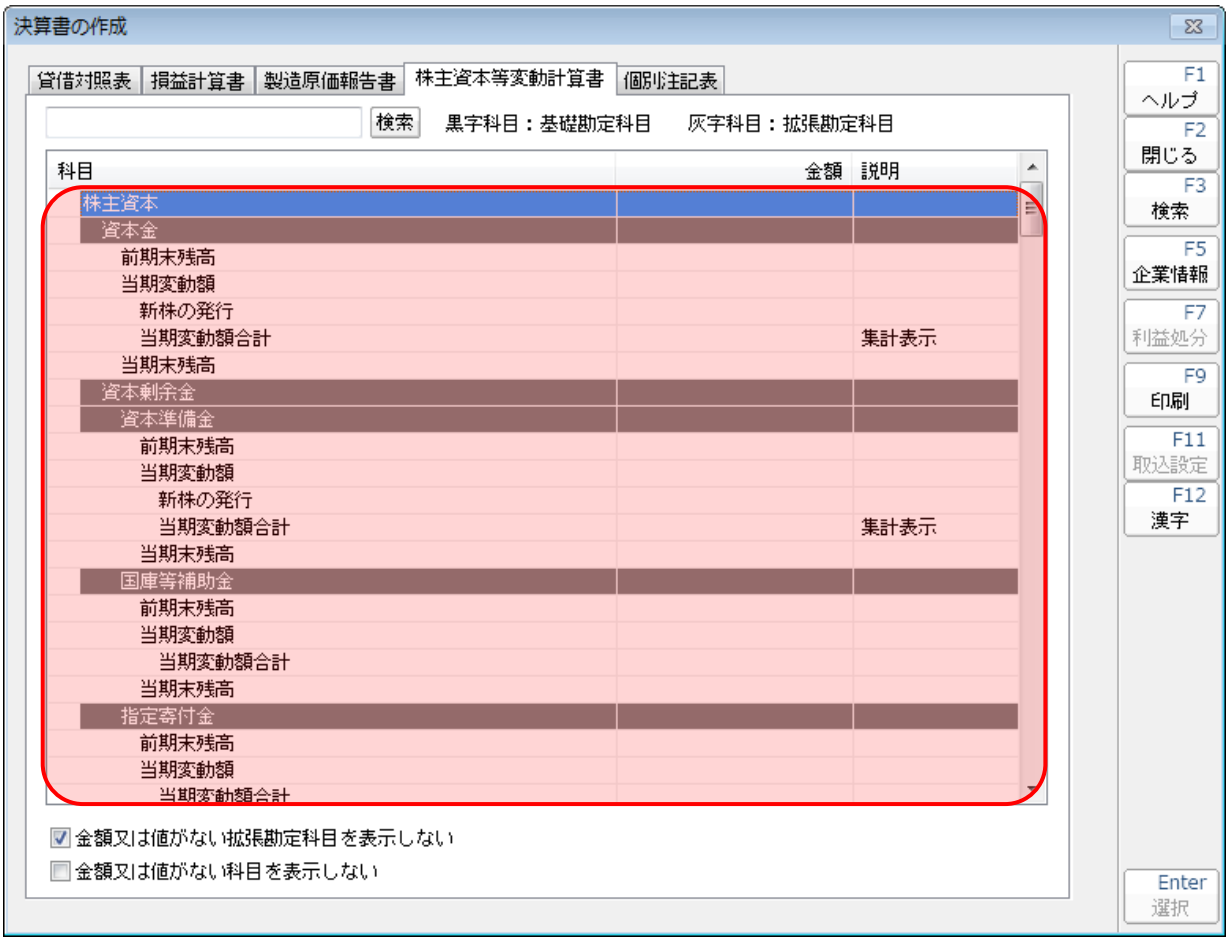
損益計算書


決算書の作成
貸借対照表
損益計算書
製造原価報告書
株主資本等変動計算書
個別注記表
検索
黒字科目：基礎勘定科目
灰字科目：拡張勘定科目
科目
金額
説明
売上高
売上高の合計額
売上原価
売上総利益
損失の場合はマイナス金額を登録
完成工事総利益
損失の場合はマイナス金額を登録
兼業事業総利益
損失の場合はマイナス金額を登録
販売費及び一般管理費
販売費及び一般管理費の合計額
営業利益
損失の場合はマイナス金額を登録
営業外収益
営業外収益の合計額
受取利息
有価証券利息
受取配当金
預貯金利息
短期貸付金利息
仕入割引
投資不動産賃貸料
保険金収入
転換社債買入消却益
賃貸料収入
車両売却益
諸手数料
雇用調整助成金
のれん償却
その他の金融収益
金額又は値がない拡張勘定科目を表示しない
金額又は値がない科目を表示しない
F1 ヘルプ
F2 閉じる
F3 検索
F5 企業情報
F7 利益処分
F9 印刷
F11 取込設定
F12 漢字
Enter 選択

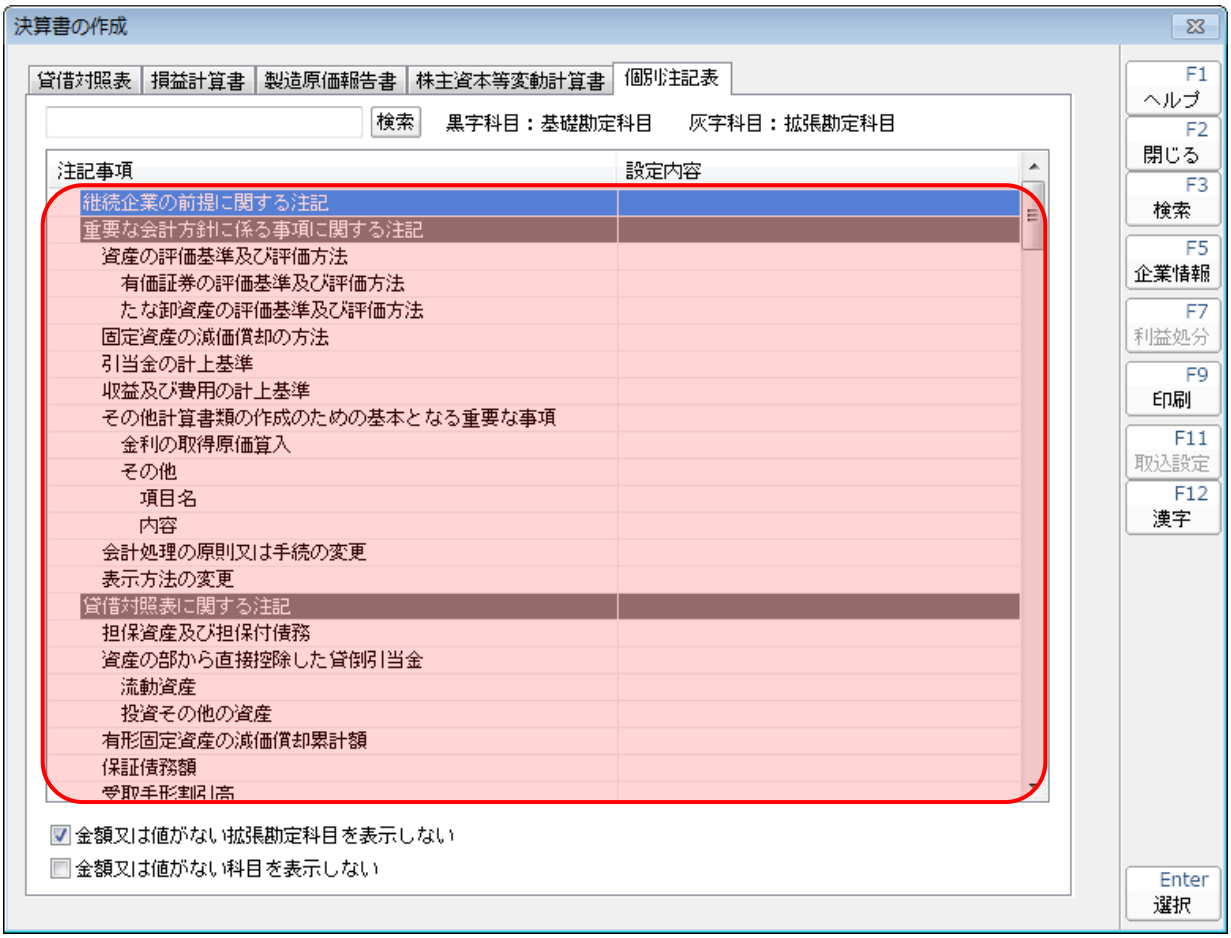
製造原価報告書


決算書の作成
貸借対照表
損益計算書
製造原価報告書
株主資本等変動計算書
個別注記表
検索
黒字科目：基礎勘定科目
灰字科目：拡張勘定科目
科目
金額
説明
仕入原価
期首たな卸高
商品仕入高
仕入値引・戻し高
合計
期末たな卸高
材料費
当期材料費合計額を登録
期首原材料たな卸高
当期原材料仕入高
非課税原材料仕入
薬品仕入高
診療材料仕入高
給食材料仕入高
医療消耗備品仕入高
原材料仕入値引戻し高
プラスの金額を登録
原材料割戻し高
プラスの金額を登録
その他の原材料仕入高
合計
期末原材料たな卸高
プラスの金額を登録
主要材料費
補助材料費
労務費
当期労務費合計額を登録
建設労務費
金額又は値がない拡張勘定科目を表示しない
金額又は値がない科目を表示しない
F1 ヘルプ
F2 閉じる
F3 検索
F5 企業情報
F7 利益処分
F9 印刷
F11 取込設定
F12 漢字
Enter 選択

株主資本等変動計算書


決算書の作成
貸借対照表
損益計算書
製造原価報告書
株主資本等変動計算書
個別注記表
検索
黒字科目：基礎勘定科目
灰字科目：拡張勘定科目
科目
金額
説明
株主資本
資本金
前期末残高
当期変動額
新株の発行
当期変動額合計
集計表示
当期末残高
資本剰余金
資本準備金
前期末残高
当期変動額
新株の発行
当期変動額合計
集計表示
当期末残高
国庫等補助金
前期末残高
当期変動額
当期変動額合計
当期末残高
指定寄付金
前期末残高
当期変動額
金額又は値がない拡張勘定科目を表示しない
金額又は値がない科目を表示しない
F1 ヘルプ
F2 閉じる
F3 検索
F5 企業情報
F7 利益処分
F9 印刷
F11 取込設定
F12 漢字
Enter 選択

個別注記表


決算書の作成
貸借対照表
損益計算書
製造原価報告書
株主資本等変動計算書
個別注記表
検索
黒字科目：基礎勘定科目
灰字科目：拡張勘定科目
注記事項
設定内容
継続企業の前提に関する注記
重要な会計方針に係る事項に関する注記
資産の評価基準及び評価方法
有価証券の評価基準及び評価方法
たな卸資産の評価基準及び評価方法
固定資産の減価償却の方法
引当金の計上基準
収益及び費用の計上基準
その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
金利の取得原価算入
その他
項目名
内容
会計処理の原則又は手続の変更
表示方法の変更
貸借対照表に関する注記
担保資産及び担保付債務
資産の部から直接控除した貸倒引当金
流動資産
投資その他の資産
有形固定資産の減価償却累計額
保証債務額
受取手形割引高
金額又は値がない拡張勘定科目を表示しない
金額又は値がない科目を表示しない
F1 ヘルプ
F2 閉じる
F3 検索
F5 企業情報
F7 利益処分
F9 印刷
F11 取込設定
F12 漢字
Enter 選択

7.アンインストール方法

「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。

注意

アンインストール作業中に［ユーザーアカウント制御］画面が表示されることがあります。その場合は［はい］ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

1. **Windowsのスタートメニュー[コントロールパネル]をクリックします。**

［コントロールパネル］画面が表示されます。

※ Windows 10 の場合は、Windows のスタートボタンを右クリックし、表示されるメニューから［コントロールパネル］をクリックします。
Windows 8.1の場合は、［アプリ］画面に表示されている［連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９］を右クリックー［アンインストール］をクリックし、手順3に進みます。

2. **[プログラムのアンインストール]をクリックします。**

［プログラムのアンインストールまたは変更］画面が表示されます。

※ ［コントロールパネル］画面をアイコン表示にしている場合は、［プログラムと機能］をクリックします。

3. **[連結納税の達人(平成25年度版 以降)fromTACTiCS財務１９]をクリックして選択し、[アンインストール]をクリックします。**

確認画面が表示されます。

4. **[はい]ボタンをクリックします。**

終了画面が表示されます。

5. **[OK]ボタンをクリックします。**

以上で、「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」のアンインストールは完了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

- 「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」のソフトウエア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権は全国税理士データ通信協同組合連合会に帰属するものとします。
- 「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」の複製物（バックアップ・コピー）は、不慮の事故に備えて1部のみ作成することができます。
- 「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及び全国税理士データ通信協同組合連合会は一切の賠償の責任を負いません。
- 「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- 「連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務１９」のソフトウエア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

連結納税の達人（平成25年度版 以降）fromTACTiCS財務19
運用ガイド

平成31年2月9日初版